

電子キーのエマージェンシー機能により走行スタンバイをオンにする



電子キーが検知されなかった場合は、走行スタンバイをオンにすることができません。

この場合は以下のように行います：

- 1 電子キーの裏面をステアリングコラムのマークのところで保持します。その際にはメーターパネルの表示に注意してください。
- 2 電子キーが検知された場合：10 秒以内に走行スタンバイがオンになります。

電子キーが検知されない場合は、電子キーの位置を少し変更し、手順を繰り返してください。

よくある質問

誤って電子キーがロックされた場合でも車両を開けられるようにするために、どのような対策をとることができますか？

- ・ Toyota Supra Connect アプリ、または Toyota Supra Connect ユーザーサイトから、リモートサービスをご利用いた

だくことで、スマートフォンからロック / ロック解除が行えます。

リモートサービスでは、アラームシステムは作動しません。

詳細はナビゲーションシステム取扱書を参照。

内蔵キー

一般事項

内蔵キーで運転席ドアを電子キーを使わずにロック解除およびロックすることができます。

内蔵キーはさらにグローブボックスに適合しています。

内蔵キーで助手席エアバッグ用キースイッチ (168 ページ参照) を操作することができます。

安全に関する注意事項

警告

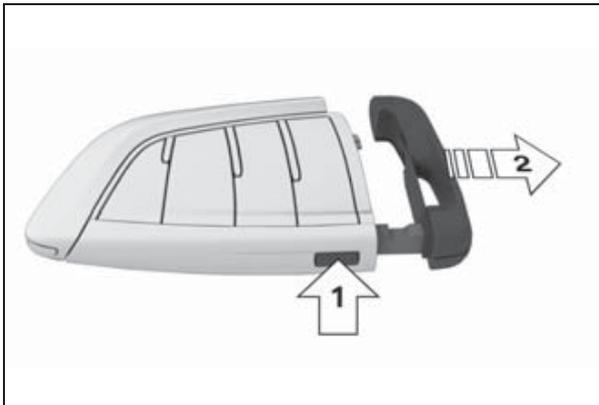
車内からロック解除ができない場合があるため、やむを得ず車内に同乗者を残される場合には、車外からロックしないでください。

同乗者が比較的長い間車両に残され、しかも極端な温度にさらされる場合は、けがをする危険または命に関わる危険が生じます。車内に乗員がいる場合は、車両を外側からロックしないでください。

⚠ 注意

ドアのキーシリンダーはドアと固定接続されています。ドアハンドルは動かすことができます。内蔵キーを差し込んだ状態でドアハンドルを引くと、塗装または内蔵キーが損傷するおそれがあります。アウタードアハンドルを引く前に、内蔵キーを抜いてください。

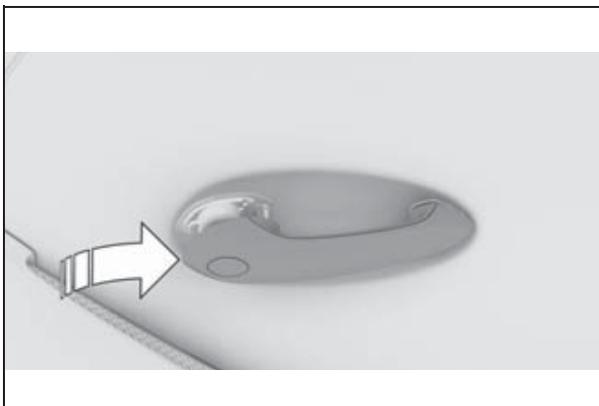
取出し



ボタン、矢印 **1**、を押し、内蔵キーを引き抜きます、矢印 **2**。

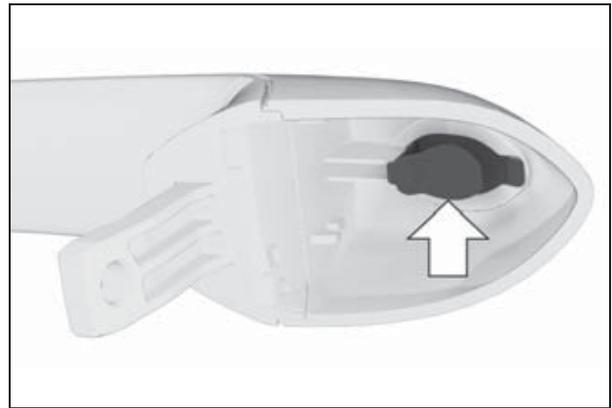
ドアのキーシリンダーからのロック解除 / ロック

- 1 片方の手でドアハンドルを外側に引き、保持します。

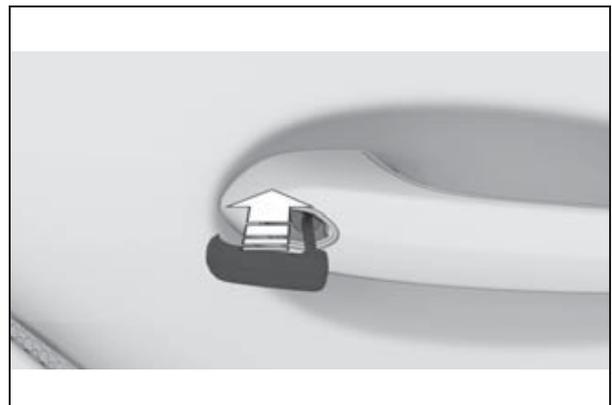


- 2 もう片方の手の指を 1 本、後ろからカバーフラップの下に入れ、カバーフラップを外側に押します。

カバーフラップがドアハンドルから落ちないように、親指で保持します。



- 3 カバーフラップを取り外します。
- 4 ドアのキーシリンダーを内蔵キーでロック解除またはロックします。



他のドアは内側からロック解除またはロックする必要があります。

アラーム システム

ドアのキーシリンダーを回してロック解除すると、ドアを開ける際にスタンバイ中のアラーム システムが作動します。

車両を内蔵キーでロックした場合、アラーム システムはオンになりません。